

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(国土交通省)

対策の柱立て(大区分)	Ⅲ. 暮らしの安心・地域活性化	担当部局	鉄道局
対策の柱立て(中区分)	2. 地域の特色を生かした地域活性化		
対策の柱立て(小区分①)	(2) 公共交通の活性化など地域経済・産業の活力向上に資する取組の推進	担当課	都市鉄道政策課
対策の柱立て(小区分②)	—		
対策における施策の名称	都市鉄道ネットワークの利便性の向上		
(事業名)	都市鉄道ネットワークの利便性の向上等	新規/既存	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 既存
平成24年度補正予算額	54億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	<p>相当程度拡充してきた都市鉄道ネットワーク(既存ストック)を有効活用し、利用者利便の増進を図るため、連絡線の整備、相互直通化(相鉄・JR、相鉄・東急)を行い、速達性の向上を推進する。</p> <p>また、地下高速鉄道において耐震対策及び大規模改良(バリアフリー化、列車遅延・輸送障害対策)を行い、防災・減災対策等を推進する。</p> <p>さらに、大都市圏における貨物鉄道線を旅客線化することで、沿線地域の通勤・通学輸送を確保するとともに、沿線地域の都市機能の向上・活性化を図る。</p> <p>これらの目的を達成するため、必要な補助金(物件費及び人件費を含む。)を独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構を通じて、間接補助事業者である鉄道事業者等に交付する。</p>		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他(
アウトプット指標(進捗指標)	<p>(アウトプット指標による目標)</p> <p>平成25年3月末までに交付決定率100%</p> <p>平成25年6月末までに契約率50%</p>		
アウトカム指標(効果指標)	<p>(アウトカム指標による目標)</p> <p>速達性の向上等を図る連絡線の整備や貨物鉄道線の旅客線化について、工事を本格化させ、開業に向けた着実な事業推進を確保する。</p> <p>耐震対策について、大規模地震発生時における早期の復旧・運転再開、利用者の安全を確保する。</p> <p>列車遅延・輸送障害対策について、駅構内の混雑緩和と慢性的な列車遅延を解消するとともに利用者の安全を確保する。</p> <p>バリアフリー化について、地下鉄道駅のバリアフリー化をすすめ、利用者の安全性・利便性を確保する。</p> <p>(東京圏鉄道における混雑率: 164%(平成23年度末)→主要区間の平均混雑率150%以内かつ全区間の混雑率が180%以内(平成27年度末))</p> <p>(公共施設等のバリアフリー化率(一定の旅客施設のバリアフリー化率): 段差解消率: 81%(平成23年度末)→約100%(平成32年度末))</p>		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	<p>(進捗実績)</p> <p>平成25年6月1日時点で交付決定率100%、契約率82%。</p> <p>(今後のスケジュール)</p> <p>平成25年6月以降、順次、着工しつつ残額の契約を進める。</p>		<p>【進捗ステップのイメージ図】</p>
執行早期化のために 講じている工夫	一日も早い効果の発現に向けて、可能な限り早期の事業執行に努めているところ。		
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	<p>【事業に関する概要】</p> <p>http://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_tk4_000002.html</p> <p>【事業の予算配分先一覧】</p> <p>http://www.mlit.go.jp/common/000988902.pdf</p>		